



佐農高だより

～ 汗をかき 人と和して 己を磨く ～

令和3年度 7・8月号(令和3年8月31日発行)

佐賀県立佐賀農業高等学校 校長 外戸 良文

佐賀県杵島郡白石町大字福田 1660

TEL 0952-84-2611 FAX 0952-71-5009

<http://www.education.saga-ed.jp/hp/saganougyoukoukou/>



グローバル・リーダーの育成 ～本校ならではの取組が盛りだくさん♪～

昨年度まで文部科学省から SGH(スーパーグローバルハイスクール)に指定されていた本校では、様々な活動を通して「農業分野のグローバル人材」の育成に取り組んできました。

今年度以降も、農業の専門的教育を軸に、国際交流やグローバル教育などバラエティ豊かな活動に積極的に取り組みます。農業分野の専門性を活かして地域や社会に貢献できる「グローバル・リーダー」の育成に力を入れていきます!!

● 「グローバル人材育成のための講師派遣事業」講演会

7月12日(月)、佐賀県教育委員会「グローバル人材育成のための講師派遣事業」を利用し、グローバル教育に関する講演会を行いました。2年生グローバル研究班の生徒(31名)を対象に、**アリゾナ州立大学国際文芸文化学部日本語学科主任講師の下村朋子先生**から、将来グローバルに活躍するヒントについて講演していただきました。

講演では、将来なりたい自分を想像すれば、様々な経験を通してその姿に少しずつ近づくことができるということ、具体例を示しながら説明していただき、生徒は「グローバルに活躍する」ということを少し身近に感じることができたようでした。



● イングリッシュ・デイ

7月13日(火)、3年生SG選択者(33名)と2年生グローバル研究班の生徒(31名)が、本校で行われた「イングリッシュ・デイ」に参加し、**佐賀県のALT3名**と料理やゲームをしました。

参加した生徒は、英語のレシピをもとに、ALTと英語でやり取りをしながら美味しいブラウニーを作ることができました。その後、各グループで作ったものから、一番美味しそう



なブラウニーを選んで投票しました。本校生徒のほとんどが形の整ったものを選んだのに対して、ALTはひび割れたクッキーのようなものを選んでおり、国や文化によって美味しそうに見えるものに差があることを知り、価値観の違いを感じていたようです。また、参加した生徒にとって、日頃の英語の授業で身につけた英会話力を試すよい機会にもなりました。



● 英会話体験プログラム

8月5日(木)、2年生グローバル研究班の生徒(31名)が、**ハウステンボス**(イングリッシュスクエア)で行われた「英会話体験プログラム」に参加し、**9名の外国人コーチ**のもと様々な活動を行いました。

参加した生徒は、ジェスチャーを使ったゲームやクイズゲームをはじめ、身近なトピックに関する質問に英語で答えたり、入国審査、貨幣交換、お店での買い物など海外での場



面を想定した英会話を体験したりしました。ネイティブスピーカーの速い英語に多くの生徒が戸惑っていましたが、徐々に慣れていき、積極的に英語でコミュニケーションをとれるようになりました。生徒からは、「緊張したけど楽しかった。」「本物の速い英語を聞くことができた。」「学校外で英語を話すことができ新鮮だった。」などの意見が聞かれ、大変貴重な学びとなったようです。



● オンライン国際交流授業

8月17日(火)、3年生SG選択者代表1名が、**インドとインドネシアの中高生**および**日本全国の高校生**を対象にしたオンライン国際交流授業に参加しました。

本校から参加した生徒は、インドの生徒3名、北海道や茨城などの高校生5名と同じグループとなり、英語で交流を行いました。自己紹介とお互いの国や言語の紹介の後、「宿題は必要か」をテーマにディスカッションを行い、英語圏ではない英語話者の独特なアクセントや発音に四苦八苦しながらも、白熱した議論を繰り広げました。参加した生徒は、「もっと英語を勉強したいと思った。」「インドの生徒は自分の意見をしっかり持って驚いた。」など多くの刺激を受けたようです。



マナー講習会 ～ JAL ふるさとプロジェクト～

JAL では、「JAL ふるさとプロジェクト」の一環として、社内公募で選ばれた「JAL ふるさと応援隊」による地域活性化活動を推進しています。

7月9日(金)、白石町からの紹介で、食品科学科全員(116名)を対象に、JALの客室乗務員によるマナー講習会が実現しました。講習会では、佐賀県出身の2名の客室乗務員の方から、表情・笑顔のポイント、マスク越しでも笑顔を伝える方法などを教えていただきました。教えていただいた「コミュニケーションスキル」や「おもてなしの心」は、食品科学科で取り組んでいる「カフェ」や「マルシェ」において、すぐにも実践できる内容でした。

生徒からは、「普段の生活から率先した挨拶を心掛けたい。」「これまで以上にお客様に笑顔で接したいと思った。」などの意見が聞かれ、大変有意義な講習会になったようでした。



外部講師による指導 ～専門性を高めます(・_・)～

7月28日(水)・29日(木)、鳥栖市の洋菓子店「ブルーシャン」代表の青野光治さんを講師として招き、食品科学科2年生(40名)を対象として、食品製造実習を行いました。

青野先生からケーキ製造のコツなどを教えていただきながら、グレープフルーツを使った季節のムースを製造し、多くの生徒がその出来映えに満足したようでした。

青野さんは、洋菓子職人としては佐賀県初の「一級菓子製造技能士」に認定され、国の「ものづくりマイスター」として製菓学校や高校などで専門的な知識や技術を教えることが認められたスペシャリストです。今回のような体験は生徒にとって大変貴重です。この経験を、高校生ケーキカフェや日頃の製造実習など、今後の活動に活かしてくれる事を期待しています。



農業クラブ県連大会〈各種競技〉の結果

競技	結果 (※印:10/26(火)～28(木)に兵庫県で開催される全国大会に出場予定)
農業鑑定	区分[園芸]【優秀賞※】水田 菜穂さん(農業科学科3年,芦刈中出身) 区分[食品]【優秀賞※】高田 志野さん(食品科学科3年,白石中出身) 区分[農業土木]【優秀賞※】松尾 育樹さん(環境工学科3年,川登中出身), 橋口 悠斗さん(環境工学科3年,北方中出身)
平板測量	【最優秀賞※】環境工学科3年生チーム[尾島 光さん(塩田中出身), 塘 直矢さん(武雄中出身), 福地 友弥さん(牛津中出身)] 【優秀賞】環境工学科2年生チーム[中原 唯さん(鹿島西部中出身), 藤武 かなさん(鹿島東部中出身), 田中 斗羽さん(武雄中出身)]
家畜審査	【最優秀賞】松本 萌花さん(農業科学科2年,啓成中出身)【優秀賞】池田 乃々華さん(農業科学科1年,城東中出身)

ある日のコマ...



初マドレーヌ☆…上手に膨らむかな?
(食品科学科1年「総合実習」)



韓国料理を体験しました☺
(3年「韓国語入門」など)



佐賀県農業大学校を見学👁
(農業科学科1年「総探」)

9月行事予定

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1日(水) 2学期始業式, 学びの基礎診断テスト | 17日(金) 人権同和教育公開授業 |
| 2日(木) 一斉面談期間【～8日(水)】 | 18日(土) オープンキャンパス(1回目) |
| 3日(金) 体育祭結団式 | 24日(金) 防災避難訓練 |
| 10日(金) 3年生就職激励会 | 25日(土) オープンキャンパス(2回目) |
| 12日(日) 測量士補国家試験 | 27日(月) 体育祭練習【～10月1日(金)】 |
| 15日(水) E科2年Gフィールドワーク(佐賀大学) | 29日(水) 代休(10/2分) |
| 16日(木) 就職試験解禁日 | |

※10月2日(土) 体育祭